

平成30年度がスタート!



開校して116回目の春を迎えました。いよいよ本日より平成30年度が始まりました。保護者の皆様、新1年生の皆様、新1年生のご

「人」と「チームプレー(組織)」とこれらを支える「コンセンサス(理解の共有化)」です。より質の高い学力の定着をめざし、教職員が協働して、地道に、誠実に、意欲的に様々な実践を行ってまいります。今年度も変わらぬご理解、ご支援をよろし

様、新1年生のご

こに必要なものは、「マンパワー(人)」「チームプレー(組織)」とこれらを支える「コンセンサス(理解の共有化)」です。より質の高い学力の定着をめざし、教職員が協働して、地道に、誠実に、意欲的に様々な実践を行ってまいります。今年度も変わらぬご理解、ご支援をよろし

は、自分に余裕がでることで、気持ちにも余裕が生まれてきま

4月のごあいさつ

子供たちの自己肯定感を倍増させる学校

校長 山村 登洋

入学、そして、ご進級、おめでとうございます。今年度は、ぴかぴかの1年生が65名

入学して、全校児童数361名と約30名の教職員でのスタートとなりました。今年度も教職員一同全力投球でさまざまな教育活動にあたります。教育は総合的な営みです。そこに必要なものは、「マンパワー(人)」「チームプレー(組織)」とこれらを支える「コンセンサス(理解の共有化)」です。より質の高い学力の定着をめざし、教職員が協働して、地道に、誠実に、意欲的に様々な実践を行ってまいります。今年度も変わらぬご理解、ご支援をよろし

今年度も昨年度に引き続き、子供たちの自己肯定感の向上をめざします。3つのCとは、「チャンス(Chance)」「チャレンジ(Challenge)」「チェンジ(Change)」です。学校がチャレンジする場、機会を作り、そこに子供たちが挑戦をし、そして挑戦した結果が次への新しい目標となったり、自分への自信、または改善へと繋がったりしていきます。自己肯定感の高い子供は、自分に余裕がでることで、気持ちにも余裕が生まれてきま

3つのCの大切さ

くお願いします。



本村小学校 だより 第4月号



発行所 港区立本村小学校
〒106-0047
港区南麻布3-9-33
TEL:03-3473-1462
FAX:03-3443-8535

平成29年度 自分のことが「好き」「大好き」である割合

学年	7月	3月	平均
1年	32%	32%	32%
2年	52%	78%	65%
3年	30%	32%	31%
4年	30%	50%	40%
5年	24%	30%	27%
6年	26%	28%	27%
平均	32.3%	41.6%	

○学年の差はあるが、前期から後期にポイントが上昇している。年度の後半にポイントが上がることはとてもよいことである。ただ、2年生を除いて全体数値が低い。今年度の取り組みで50%は超えたい。

今日、林檎の種を蒔く

「もし、世界の終わりが明日だとしても、私は今日、林檎の種を蒔くだろう」これは、ルー・マン・アの作家であるコンスタンチン・ゲオルギーの言葉です。子供を

育てると言うことは、終わりがあ

あるわけではありません。それも、はじめから予定通りに完成するものでもありません。子供の成長のきつかけづくりと重ね合わせながら、根気よく続けていくことが、子供を育てることの本質になると思います。私は、

「今日、林檎の種を蒔く」の気持ちをもう一度噛みしめながら、子供たちのための学校づくりに励んでまいります。皆様のご支援をよろしく願います。